

外部システム連携を可能にし、さらに活用範囲を広げる

モデルウェア Lite



複数の AI カメラを導入すると
利用者の登録作業が大変！

会員管理システムと連携させて
非接触型入退館を実現したい！

顔認証データと
勤怠システムを連携させたい！



ソリューション開発を支援します！

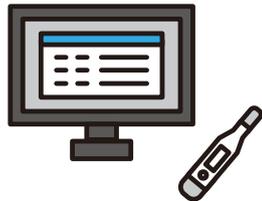
外部システム連携例

顔認証 + 自動検温システム

既存のシステムと連携することで
業務の効率化につながります

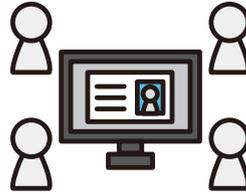


勤怠管理システム連携



従業員・アルバイトなどの
顔認証時刻や、検温結果の
記録を、勤怠管理システムに
追加することができます。

会員管理システム連携



スポーツジムやシェアオフィス
など、会員の認証手続きを
リモートで行い、入退館時刻
や検温結果を記録するシステム
を構築できます。

空き検索予約システム連携



カラオケや貸し会議室、外食店
の予約など、空き時間を検索・
予約するシステムと連携でき
ます。

各種の現場で、複数の AI カメラを有効活用！



病院・薬局
リハビリ・介護施設



オフィス・学校
公共施設



スポーツジム
映画館・イベント会場

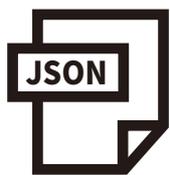


テーマパーク
ショッピングモール

ニューノーマル社会にマッチするソリューションの開発を 強かにバックアップします！

ミドルウェア Lite の特長

連携容易性



HTTP(S) プロトコル、
JSON を使用した Web API

セキュリティ対策



ミドルウェアごとに、
サーバが発行した識別用
トークンを使用

複数カメラを一元管理



10台

ミドルウェアごとに、
AI カメラ 10台※まで
接続可能

※10台以上の場合には、弊社にご相談ください。

ミドルウェア Lite の主な機能

ユーザー情報連携

外部システムのユーザー情報を、
接続された全ての AI カメラに登録可能

カメラ検知情報通知

AI カメラで検知した顔認証結果や検温結果などの情報を
外部システムに通知可能

各種設定・管理

外部システムとのデータ連携サイクルの設定、
AI カメラの稼働時間・適正温度範囲の設定、死活監視などが可能

システム構成図



●顔認証+自動検温システムは、株式会社データスコープの製品です。

●ミドルウェア Lite をご利用の際は、秘密保持契約 (NDA) の締結が必要です。連携法人固有のライセンス認証 ID を発行します。

https://smj.jp.sharp/bs/face_recognition/

発行：2021年8月

シャープマーケティングジャパン株式会社
ビジネスソリューション社 システムソリューション営業推進部

〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1丁目9番2号 <https://smj.jp.sharp/bs/>

☎ 043-299-8405 受付時間：月～金 9:30～17:00 (祝日及び弊社休日を除く)